

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		小学部		学 年	6年
教科等名		自立活動		グループ名	1組
ねらい		・見通しをもって学校生活を送り、心身ともに健康な生活習慣を形成する。 ・教員を介して、友達との関わりを楽しみ、安心して楽しく学校生活を送る。 ・言葉や発声、サインなどの表出手段を獲得し、意思や要求を伝える経験を重ねる。 ・自分で身体を動かしたり、教員からの身体刺激(マッサージなど)を受け、心身ともに活動に向かえるようにする。			
担当教員		田幸 拓望			
年間授業時数		106.2			
使用教科書					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	・できることを増やそう ・学習に向かう準備をしよう ・物語(絵本など)を楽しもう、表現しよう ・よく見て手指を動かそう	○	・絵本の読み聞かせを見聞きする活動 ・個別活動(色、形の弁別、分類、マッチング、パズル、ビーズ通し、シール貼り、洗濯ばさみ、バックル、ボタン教材、運筆、文字、数の認識問題など)	・絵本の世界を楽しみ、教員とサインや指さし、簡単な発声などでやり取りしたり、自分の気持ちを表情やサイン、簡単な発声で表現したりする。 ・手指の操作性(目と手の協応)を高める。 ・言葉や数につながる基礎的な力を付ける。	・座席の配置を工夫し、集中できる環境をつくる。 ・タブレット端末を用いて、児童のモチベーションを高めながら、事物の理解を促す。
9 10 11 12	・バランスをとって身体を動かしたり、緊張を緩めたりしよう ・物語(絵本など)を楽しもう、表現しよう ・サインや発声などで表現しよう ・よく見て両手の手指を使おう ・見て聞いて、こたえよう		・全身運動(バランスボールなど)、ストレッチ、リラクゼーション ・絵本を見聞きし、動作模倣やサインで表す活動 ・サインや発声を使った、意思や要求の表現方法を模倣する活動 ・個別課題(色・形の弁別、マッチング、パズル、ビーズ通し、シール貼り、バックル、ボタン教材、運筆、文字、数の認識課題、絵カードの選択課題など)	・全身を使い、体幹を支える力を高めたり、脱力してリラックスしたりする経験をする。ボディイメージを高める。 ・相手に伝わる楽しさを知り、自分から表現しようとすることができる。 ・絵カードと合わせながらサインや発声で表現する方法を覚え、教員とやり取りを行う。 ・一定時間、集中して課題に取り組み、手指の操作性(目と手の協応)を高める。 ・課題の終わりが分かり、片付けができる。	・児童の興味関心に合わせた教材を用い、学習意欲がもてるようにする。 ・児童の集中できる時間や課題量を見極め、終わりを分かりやすく設定し、達成感をもたせる。 ・見やすい大きさや手指に適した操作しやすい素材や厚さの教材を用いる。
1 2 3	・身体を動かそう、まねっこしよう ・よく見て両方の手指をしっかりと使おう ・サインや発声などで友達や先生に気持ちを伝えよう		・指示に応じて体を動かしたり、手本の動作を模倣したりする運動 ・個別課題(色・形の弁別、分類、マッチング、パズル、ビーズ通し、シール貼り、洗濯ばさみ、バックル、ボタン教材、蓋の開閉、運筆、文字・数の認識課題など) ・気持ちを表す言葉を知る	・相手に伝わる楽しさや、気持ちを共有できる喜びを味わい、発声やサイン、身振り動作などの表現で伝えようとするすることができる。 ・見通しをもって課題に取り組み、手指の操作性(目と手の協応)を高める。 ・気持ちを表す言葉と絵を見聞きし、場面に合わせて使うことができる。 ・一つの課題が終わったら、次の課題を準備することができる。	・教員や友達とやり取りできる場面を設定し、コミュニケーションがとれるようにする。 ・課題ができた時には大いに褒め、次の課題への意欲につなげていく。
通年	・本に親しもう		・図書室の利用 ・好きな本の紹介	・図書室の使い方を知り、様々な本に親しむ。 ・好きな本を選び、友達に紹介する。	・興味・関心が広がるよう、児童に応じた本選びの支援をする。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。